

令和4年度第1四半期

厚生年金保険給付組合積立金 管理及び運用実績の状況



全国市町村職員共済組合連合会
National Federation of Mutual Aid Associations for Municipal Personnel

目次

・ 運用実績(概要).....	2
・ 市場環境.....	3
・ 資産構成割合.....	6
・ 運用利回り.....	8
・ 運用収益額.....	10
・ 資産額.....	12

(注) 資金運用に関する専門用語の解説については、当連合会ホームページ「資金運用関係情報」の「資金運用用語集」のページに掲載しています。

運用実績(概要)

運用利回り ▲ 1. 8 0 % 修正総合収益率 (時価)
(第 1 四半期)

運用収益額 ▲ 1, 1 0 3 億円 総合収益額 (時価)
(第 1 四半期)

運用資産残高 5 兆 8, 3 6 4 億円 時価総額
(第 1 四半期末)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。

総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注 1) 第 1 四半期の収益率は期間率です。

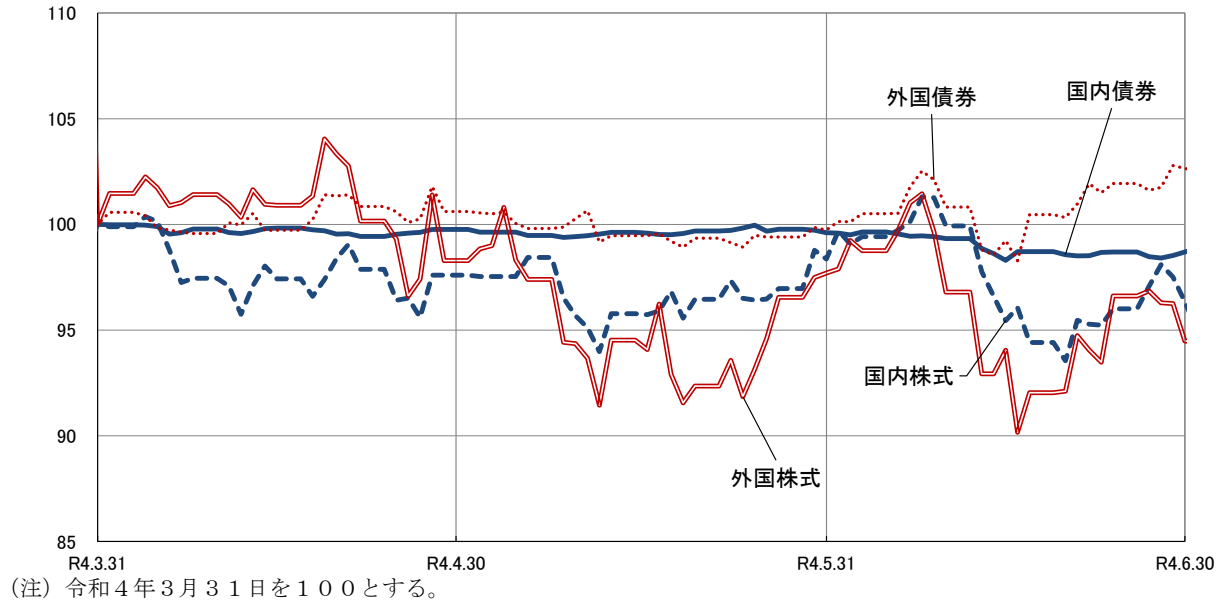
(注 2) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注 3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

市場環境①

○ベンチマーク収益率の推移(全体)

第1四半期の資産合計のベンチマーク収益率は、F R B（米連邦準備制度理事会）などの欧米中央銀行による金融引き締めの動きが加速する中、企業業績悪化懸念等から内外株式が下落したことが影響して、▲1.96%となりました。



資産区分	ベンチマーク	収益率			
		4月	5月	6月	第1四半期
国内債券	NOMURA-BPI総合	▲0.24%	▲0.15%	▲0.91%	▲1.30%
国内株式	TOPIX(配当込み)	▲2.40%	0.78%	▲2.05%	▲3.65%
外国債券	FTSE世界国債(除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)	0.61%	▲0.87%	2.93%	2.66%
外国株式	MSCI ACWI ex. JAPAN(円ベース、配当込み)	▲1.71%	▲0.60%	▲3.29%	▲5.51%
合計		▲0.94%	▲0.21%	▲0.83%	▲1.96%

(注) 合計は各資産のベンチマーク収益率を基本ポートフォリオの資産構成割合で加重平均した収益率です。

(出所) Bloomberg

市場環境②

国内債券市場

10年国債利回りは、円安進行やFRBの金融引き締め加速観測が強まったことから、4月に日銀の長期金利誘導目標上限である0.25%まで一時上昇しました。その後、日銀が10年債の金額無制限指値オペを毎営業日実施し、金利抑制姿勢を改めて示したことで0.2%台前半で高止まりました。6月中旬に円安が一段と進行すると日銀の金融政策変更の思惑が一部で高まり、一時0.265%を付けましたが、金融緩和と政策維持が決定されると、やや低下して終了しました。第1四半期のベンチマーク収益率は▲1.30%となりました。

国内株式市場

国内株式は、米インフレ懸念やFRBの金融引き締め加速観測が強まる中、5月中旬まで米国株式に連れて軟調に推移しました。その後、中国ロックダウン解除に伴う景気改善期待や円安進行などから反発しました。6月中旬以降は、主要各国中央銀行が相次いでインフレ抑制のため利上げに踏み切ったことで、再び欧米株式に連動して下落する展開となりました。第1四半期のベンチマーク収益率は▲3.65%となりました。

外国債券市場

米国10年国債利回りは、インフレ懸念が高まる中、FRBによる5月の利上げに続いて更なる金融引き締め加速観測が強まったことから上昇基調で推移しました。その後、低調な経済指標から低下しましたが、6月に予想比上振れたCPI（消費者物価指数）やFRBの大幅利上げを受けて、一時3.5%近辺まで急上昇しました。ドイツ10年国債利回りは、ECB（欧州中央銀行）の利上げ予告やスイス等の金融引き締めなどが影響して上昇基調で推移しました。為替はドル・ユーロともに円安となり、第1四半期のベンチマーク収益率は+2.66%となりました。

外国株式市場

米国株式は、FRBの金融引き締め加速観測が強まる中、5月中旬までIT関連・小売り企業の業績悪化などから下落基調で推移しました。その後、インフレ懸念がやや和らぎ小幅反発しましたが、米長期金利が急上昇すると景気減速懸念から再度下落する展開となりました。ドイツ株式は、米国の対露追加経済制裁やECBの金融引き締め懸念などから軟調に推移しました。6月中旬以降は、欧州各国中央銀行の利上げや低調な経済指標などをを受けて一段と下落しました。第1四半期のベンチマーク収益率は▲5.51%となりました。

○ベンチマーク

国内債券：NOMURA-BPI総合 国内株式：TOPIX（配当込） 外国債券：FTSE世界国債（除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース） 外国株式：MSCI ACWI ex. JAPAN（円ベース、配当込み）

市場環境③

○市場指標

		令和4年3月末	令和4年4月末	令和4年5月末	令和4年6月末
国内債券	10年国債利回り (%)	0.21	0.22	0.24	0.23
国内株式	TOPIX配当込 (ポイント)	3,142.06	3,066.68	3,090.73	3,027.34
	日経平均株価 (円)	27,821.43	26,847.90	27,279.80	26,393.04
外国債券	米国10年国債利回り (%)	2.34	2.94	2.85	3.02
	ドイツ10年国債利回り (%)	0.55	0.94	1.12	1.34
外国株式	NYダウ (ドル)	34,678.35	32,977.21	32,990.12	30,775.43
	ナスダック (ポイント)	14,220.52	12,334.64	12,081.39	11,028.74
	ドイツDAX (ポイント)	14,414.75	14,097.88	14,388.35	12,783.77
	英国FTSE100 (ポイント)	7,515.68	7,544.55	7,607.66	7,169.28
外国為替	ドル/円 (円)	121.38	129.56	128.65	135.86
	ユーロ/円 (円)	135.05	136.68	137.81	142.03

(出所) Bloomberg

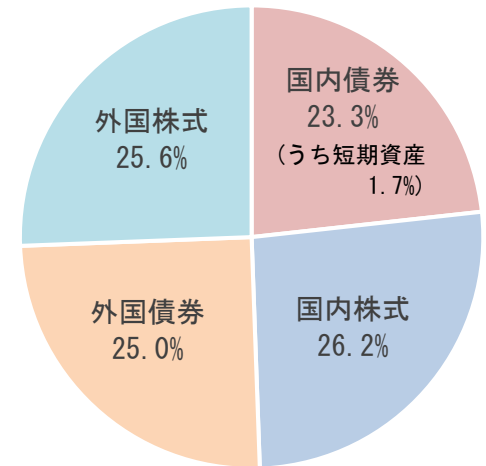
資産構成割合

資産ごとの構成割合は以下のとおりです。

(単位：%)

	令和3年度末	令和4年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	26.8	23.3	—	—	—	25.0
うち短期資産	(6.8)	(1.7)	—	—	—	
国内株式	25.1	26.2	—	—	—	25.0
外国債券	22.1	25.0	—	—	—	25.0
外国株式	25.9	25.6	—	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	—	—	—	100.0

第1四半期末 資産構成割合



(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注4) オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は2.1%(上限5%)です。

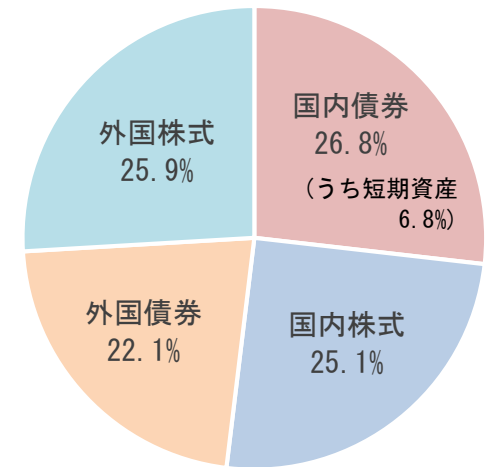
(注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和3年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和2年度末	令和3年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	
国内債券	25.8	20.7	26.2	23.5	26.8	25.0
うち短期資産	(7.3)	(1.4)	(5.4)	(2.7)	(6.8)	
国内株式	25.9	27.0	26.6	26.2	25.1	25.0
外国債券	21.6	23.0	22.0	22.8	22.1	25.0
外国株式	26.7	29.2	25.3	27.5	25.9	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和3年度末 資産構成割合



(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±2.0%、国内株式±1.2%、外国債券±9%、外国株式±1.1%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注4) オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は1.6% (上限5%) です。

運用利回り

令和4年度第1四半期の修正総合収益率は、資産全体で▲1.80%となりました。

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	▲1.80	—	—	—	▲1.80
国内債券	▲1.14	—	—	—	▲1.14
うち短期資産	(0.00)	—	—	—	(0.00)
国内株式	▲3.67	—	—	—	▲3.67
外国債券	3.55	—	—	—	3.55
外国株式	▲5.19	—	—	—	▲5.19

(単位：%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	1.56	—	—	—	1.56

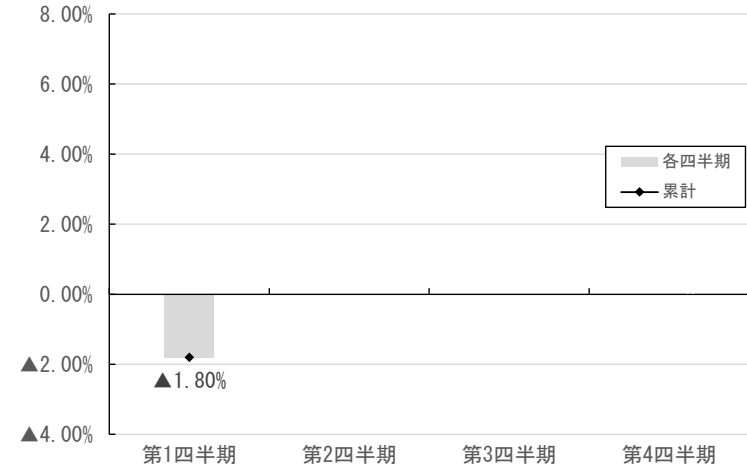
(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 「年度計」は令和4年度第1四半期までの収益率です。

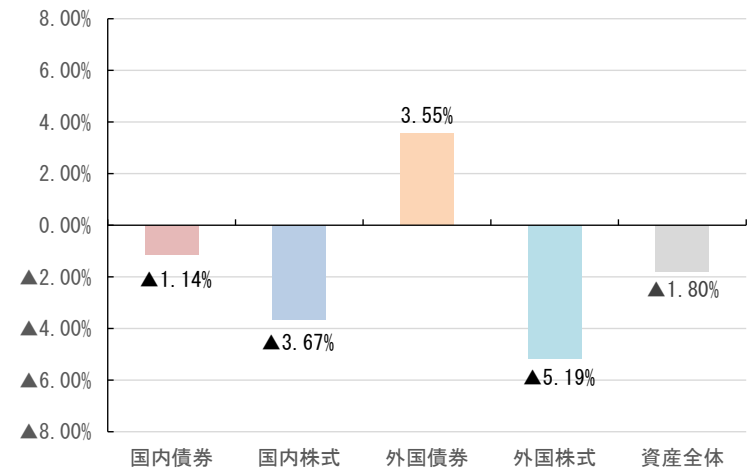
(注3) 修正総合収益率及び実現収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

修正総合収益率の推移



第1四半期資産別 修正総合収益率



(参考) 令和3年度 運用利回り

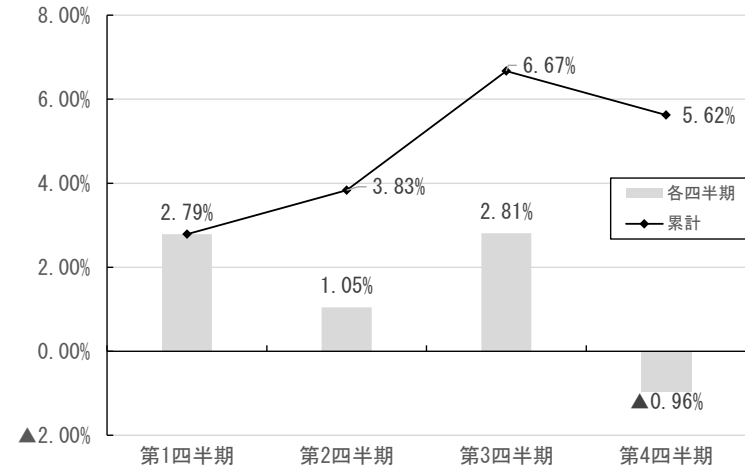
(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	2.79	1.05	2.81	▲0.96	5.62
国内債券	0.41	0.06	▲0.04	▲1.25	▲0.96
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
国内株式	▲0.04	5.22	▲1.79	▲1.49	1.80
外国債券	1.76	▲0.63	2.84	▲0.66	3.27
外国株式	8.32	▲0.62	10.51	▲0.45	17.63

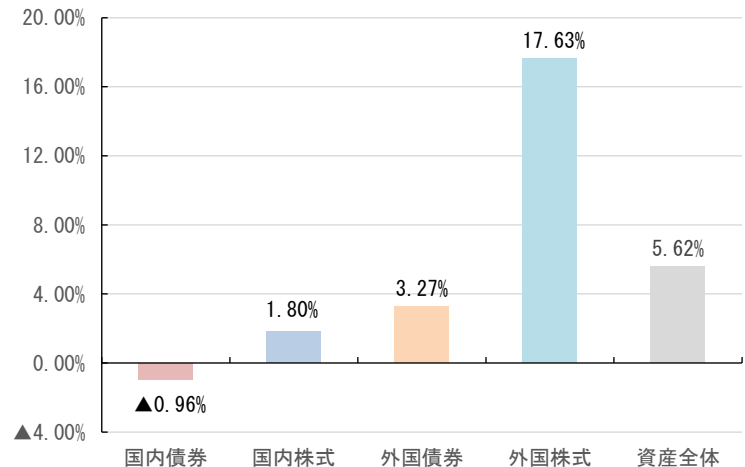
(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	1.64	2.81	1.19	1.29	6.91

修正総合収益率の推移



資産別 修正総合収益率(年度累計)



(注1) 各四半期の収益率は期間率です。

(注2) 修正総合収益率及び実現収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。

運用収益額

令和4年度第1四半期の総合収益額は、資産全体で▲1,103億円となりました。

(単位：億円)

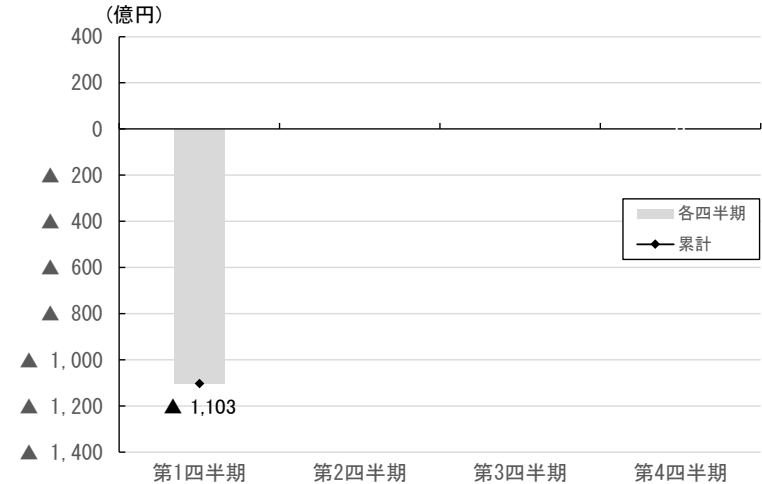
	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	▲1,103	—	—	—	▲1,103
国内債券	▲170	—	—	—	▲170
うち短期資産	(0)	—	—	—	(0)
国内株式	▲581	—	—	—	▲581
外国債券	499	—	—	—	499
外国株式	▲851	—	—	—	▲851

(単位：億円)

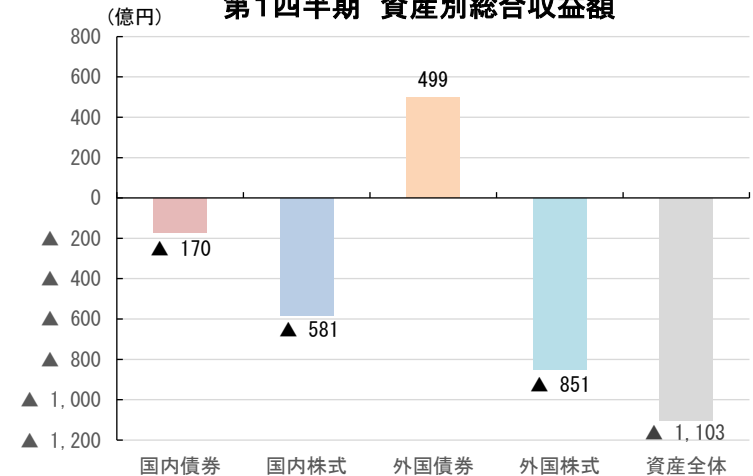
	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	764	—	—	—	764

- (注1) 「年度計」は令和4年度第1四半期までの収益額です。
- (注2) 総合収益額及び実現収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
- (注3) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
- (注4) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- (注5) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注6) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

総合収益額の推移



第1四半期 資産別総合収益額



(参考) 令和3年度 運用収益額

(単位：億円)

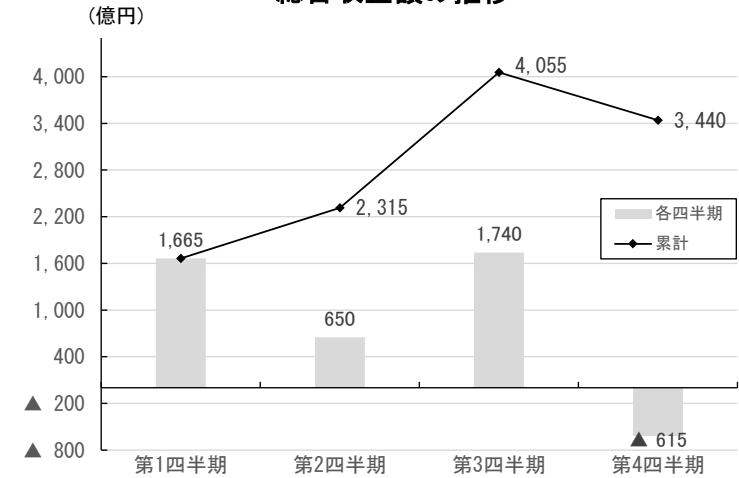
	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	1,665	650	1,740	▲615	3,440
国内債券	56	9	▲7	▲204	▲147
うち短期資産	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	▲6	835	▲297	▲241	290
外国債券	237	▲87	390	▲94	446
外国株式	1,379	▲106	1,654	▲77	2,850

(単位：億円)

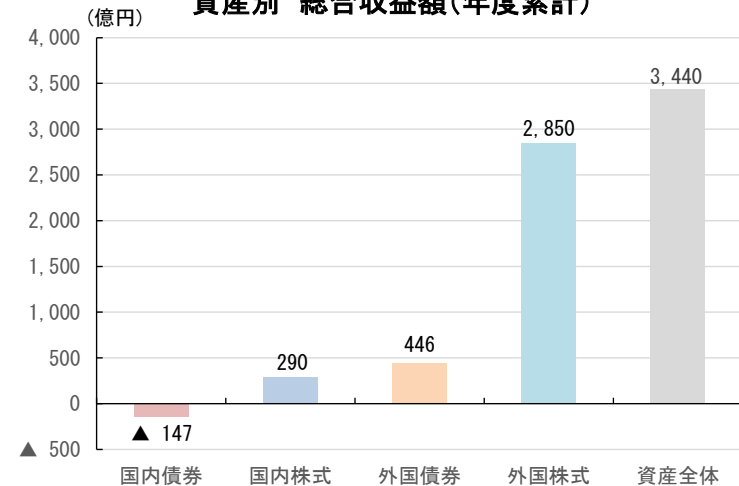
	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額	783	1,375	587	646	3,391

- (注1) 総合収益額及び実現収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
 (注2) 総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
 (注3) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
 (注4) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

総合収益額の推移



資産別 総合収益額(年度累計)



資産額

資産ごとの簿価、時価総額及び評価損益は以下のとおりです。

(単位：億円)

	令和3年度末			令和4年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益	簿価	時価総額	評価損益
国内債券	17,032	17,073	41	13,614	13,570	▲44	—	—	—	—	—	—	—	—	—
うち短期資産	(4,328)	(4,328)	(0)	(989)	(989)	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国内株式	12,222	15,961	3,739	12,221	15,280	3,059	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国債券	13,464	14,074	610	13,531	14,571	1,040	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式	8,706	16,482	7,776	8,547	14,942	6,396	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	51,424	63,590	12,167	47,912	58,364	10,452	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

(注3) 評価損益には、未収収益を含んでいます。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和3年度 資産額

(単位：億円)

	令和2年度末			令和3年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益
国内債券	15,791	16,032	241	12,057	12,357	300	16,014	16,267	254	14,324	14,568	243	17,032	17,073	41
うち短期資産	(4,561)	(4,561)	(0)	(831)	(831)	(0)	(3,334)	(3,334)	(0)	(1,642)	(1,642)	(0)	(4,328)	(4,328)	(0)
国内株式	11,901	16,111	4,210	12,022	16,105	4,083	11,744	16,499	4,755	11,999	16,202	4,204	12,222	15,961	3,739
外国債券	12,895	13,435	540	12,963	13,718	754	13,071	13,658	588	13,273	14,147	874	13,464	14,074	610
外国株式	9,496	16,623	7,127	9,389	17,387	7,998	8,769	15,688	6,919	8,793	17,034	8,240	8,706	16,482	7,776
合計	50,083	62,201	12,118	46,432	59,567	13,135	49,597	62,113	12,515	48,389	61,951	13,561	51,424	63,590	12,167

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。